触媒的不斉フルオロアルキル化反応の開発（14 ポイント推奨）

２５ｍｍ

(1 line)

（名工大院工）○名工太郎，名工花子，名工次郎\*（11ポイント，講演者に○，研究代表者に\*）

(1 line)

**Catalytic Enantioselective Fluoroalkylation（**11ポイント，**ご講演の英文題目を記入）**

(1 line)

Taro Meiko, Hanako Meiko, and Jiro Meiko\* (11ポイント，講演者にアンダーライン，研究代表者に\*)

Graduate School of Engineering, Nagoya Institute of Technology, Gokiso-cho, Showa-ku, Nagoya, Japan

\*meiko.jirou@nitech.ac.jp (11ポイント，研究代表者\*のメールアドレス)

(1 line)

All manuscripts must be type-written on one side of A4 size paper (210 mm x 297 mm), camera-ready and must be prepared in **two pages** including figures. Manuscripts will be printed to A4 size. The English abstract will consist of 100-150 words.（11ポイント，英文要旨）

(1 line)

１．緒言

　ここから本文をお書き下さい。以下，形式は自由ですが，英語要旨，日本語本文，図，表，写真等を含めて、**A4用紙２枚**としてください。（11ポイント以上推奨）

２５ｍｍ

２．実験方法など

　　　２５ｍｍ

３．結果及び考察など

参考文献

１．J. Meikou *et al.*, *Tetrahedron*, **2015**, *71*, 1254.

２５ｍｍ

２５ｍｍ

**要旨作成上の諸注意**

* 英語要旨，日本語本文，図，表，写真等を含めて、**A4用紙２枚**とします。原稿は縮小せずにそのまま**（camera-ready）**A4版に印刷されます。（推奨書式：フォントサイズ：タイトル，14ポイント，その他11ポイント，フォント：日本語本文は明朝体系，日本語見出しはゴシック系, 英語はTimes系フォント）
* 原稿はワードプロセッサで，**上下左右に25 mmのマージン**をとって作成してください。この枠内で図・表は自由にレイアウトしてください。**図・表のキャプションは英語**で作成願います。

　　　２５ｍｍ

* 講演タイトル以下，英文住所及びメールアドレスの行まで**センタリング**を行ってください。なお、研究代表者にはアステリスク(\*)を記載し，上記の要領に従って研究代表者のメールアドレスをアステリスク付で記入して下さい。
* 講演者(和文)の前には**丸印**をつけてください。講演者（英文）にはアンダーラインを引いてください。英文アブストラクトを**100～150語**で記載してください。
* 本文中の見出しはこの要領に示したもの以外をお使いいただいても結構です。
* **講演要旨の締め切り**：**10月15日(金)**必着になっております。
* **原稿送付：** 講演要旨原稿ファイル名を「所属機関名\_発表者名」として，WordおよびPDFファイルを第44回フッ素化学討論会事務局（f-touronkai44@lab-ml.web.nitech.ac.jp）までご送信下さい。

２５ｍｍ

２５ｍｍ